

二中HPブログ（令和七年巻月）

【謹賀新年】 070101

明けましておめでとうございます 本年も水俣二中をよろしく願います。



毎年、湯の児を朝5時に出発して、徒歩で八幡神社に初詣に行っています。良い年になりますように。



今年の干支は「乙巳（きのと・み）」です。乙（きのと）は、草木がしなやかに伸びる様子や横へと広がっていく

という意味があります。巳（み・へび）は、脱皮を繰り返すことから不老不死を象徴する動物とされています。二つを合わせた乙巳は、「再生や変化を繰り返しながら柔軟に発展していく」「努力を重ね、物事を安定させていく」といったことを表しているそうです。

ちなみに、私は年男（としおとこ）です。妻からは「へびの置物にはかわいいものがない。」と言われました。生徒の合格祈願絵馬からへびのデザインを見繕いました。ほお～ら、こんなにかわいくて神々しい。（門松はF T先生より）

【言霊】 070102

日本には言霊（ことだま）という考えがあります。古代においては「言」と「事」は同じ概念と考えられていました。ですから、声に出した「言」葉は現実の「事」象に対して何らかの影響を与えると信じられており、良い「言」葉を発すると良い「事」が起こり、不吉な「言」葉を発すると凶「事」がおこるとされていました。

自分の意志をはっきりと声に出して言うことを「言挙げ」と言い、それが自分の慢心によるものであった場合には悪い結果がもたらされると信じられていました。つまり言葉は、自分がどんな心を持っているかを外に現すものと言えます。

新年を迎えました。良い言葉で自分の意志をはっきりと声に出してみましよう。

【蛇足（だそく）】 070103

干支にちなみ、蛇の入った故事成語を一つ。

中国の春秋戦国時代の楚国のこつ。召し使いどんに司祭者が祝いの酒ばくんなった。ばってんもろた酒は、ちのじ飲むしこはなか。一人で飲むならちょうどよかしこはある。こらやおいかんばい。召し使いたちは、みんなで酒ば分くつとにやどぎゃんすればよかか考えた。

いっときして、一人が「みんなでじだ（地面）に蛇の絵ばきゃー（描）て、一番に蛇の絵ばよかごつきゃーたもんが飲んでしもてよかこつにすればどぎゃん」と言った。他の召し使いたちは「そらよかばい」ちゅーて、どるもこるも、じだにびっしゃがって蛇の絵ば描きたたや。

そん中ん一人がすぐに描いてしもて、酒瓶ば握った。ばってん、ほかんやっどんば見れば、

まだだーんも絵ば描きあげちゃおらん。男はしこって、酒ば持ったまま、片手で蛇の絵に足ば描いてしもた。

2番目に描いてしもた男は、「こぎゃん蛇のおるもんか。蛇にゃ足はなかつぞ。最初に蛇ば描いたたおっ（俺）たい。」て言うて、男から酒ば取って飲みあげっしもた。

いらんこたせんこつ。「戦国策・斉策」

【2学期に頑張ったこと】070104

2年生代表 Y. Kさん

私が2学期に一番頑張ったことは合唱コンクールです。合唱の練習をはじめたときは、全然まとまりがなく、私自身も声を出すのが少し恥ずかしいと思っていました。しかし、ほかのクラスに負けたくないという思いでみんなに声かけをすることにしました。「やろう！」と言ったらついてきてくれて、嬉しかったです。

合唱コンクール当日は、1年生、2年2組が先に歌い、とても上手だったので、負けてしまうかもしれないと思ったので、私たちが歌う前にアルト全員で手をつないで「私たちならいける！」と言ってステージに上がりました。指揮者が緊張をほぐしてくれたこともあり、練習以上の合唱をすることができました。

私は一人で何かをするよりもみんなで協力してすることが好きなので、パート練習や合唱練習がとても楽しかったです。みんなで協力できたから優良賞を取ることができたのだと思います。来年は今の3年生を超えられるように頑張ります。

3学期はいよいよ3年生に上がる準備をする期間になります。3年生になるとすべての行事が「中学校最後」になります。全力で頑張れるための準備をしていきたいです。また、苦手な学習にも力を入れて、進路にも目を向けていきたいと思います。

【立志式の下見】070105

12月27日（金）朝6時出発、2年生のYY先生とYS先生の2人が立志式の下見に行ってきました。前の週の同じ時刻には、学年委員の皆さんも下見で歩かれたそうです。途中、イノシシやムジナなどの野生動物に出くわすこともなく、立志式と同じコースを歩き湯の児海水浴場に到着しました。とんとん峠を過ぎた付近から明るくなってきたとのこと。当日も延々と上り坂が続くとんとん峠が勝負です。鍛えておきましょう。



危険箇所やトイレ、立志式の場所などの確認を終え、7時20分には帰途につきました。車に乗せて帰ろうとすると、YY先生は「8時に部活の生徒が来るから。」と言い残し、走って二中に向かいました。（と、ブログを書いていると「お世話になりました。」との声、7時50分には学校に到着しました。速い！）

【緊張感を持ちましょう】070106

「緊張感を持ちましょう」は「緊張しましょう」ということではありません。

3年担任をしていた時に、三者面談で「〇〇高校に合格できるでしょうか？」と聞かれることが良くありました。私の回答は「過去のデータからは合格の可能性が高い（厳しい）ですが、実際は受験してみないと分かりません。」です。なぜなら、合否を決めるのは私達ではなく高校の側だからです。面談の後、気合を入れ直して一気に伸びる生徒もいます。

試験当日、腹痛・頭痛・歯痛などで実力がでないことがあるかもしれません。

大雪で電車が動かなかったことがありました。

高校の教室には時計がないため、腕時計を忘れて、試験の残り時間が分からなかったという生徒もいました。

学校に上履きを忘れ、動物スリッパで入試会場に入った生徒がいました。

高校の正門集合を確認したのに、中学校の正門に待っていた生徒もいました。何とか入試にはギリギリ間に合いましたが、ドキドキしてしまい実力が発揮できませんでした。

数学はとてもできたのに、なぜか入試では $2 \times 3 = 8$ とやってしまい、大問10点をまるまる落としてしまった生徒がいました。

高校から「ぜひ、受けさせてください。」と言われたにもかかわらず、不合格となった生徒も少なくありません。考えると当たり前ですが「受けさせてください。」は「合格させます。」ではありません。

何度も「この生徒が欲しい」と来られたけれども、成績を確認して、あきらめて帰られたこともありました。

以前は推薦入試を受ける生徒の提出書類の中に「中学校生活で一度も生徒指導を受けたことのないこと」の証明書があった学校もありました。ここまで求められるのかと思いましたが、確かに基本的には地元の学校に進む中学校と違い、高校は入学者数の減少など存続にかかわることです。

特に、前期選抜や推薦入試を考えている皆さんは、中学校の名前を背負って受験します。志望校が欲しい生徒かどうか、自分を見つめ直してみましょ。特に「推薦」は、この人物については出身中学校長が責任を持ちます。という意味だということをお忘れなく。

【思考力ゼロ】070107

歯の痛みと腹の痛みは大人でも我慢できないと言います。土曜日の夜に、少し奥歯が痛み始めました。日曜日の夜、激痛に変わりました。鎮痛剤が切れては起きる夜でした。月曜日はもともと定期検診のため休みを取っていたので、まずは循環器科に行き血圧測定、歯の痛みのため普段より40も高くなっていました。

そのあとすぐに歯科医に移動。今年は9連休の年末年始、病院も休みだったため予約が集中しています。空いているのは5時。9時から5時は思考力ゼロ。鎮痛剤も効かない地獄の痛みの中、時計を眺めて過ごしました。

診察の結果、最近の感染を押さえる薬と胃腸薬、鎮痛剤を処方されました。腫れが引くのを見てまた後日診察です。昨夜も残りの鎮痛剤の数をにらみながらの生活です。朝6時頃に

飲んだ鎮痛剤の効果がそろそろ切れ始めました。痛みが戻ってきています。この後は激痛が待っています。気合で今日のブログを書きあげたら思考力ゼロの時間に入ります。午後からは休みを取ることにしました。始業式のあいさつを早く書き上げていて良かった。「早し良し」です。

ご飯も湯豆腐とヨーグルトの生活が続いています。飽きたので今日のお昼ご飯には黄色い缶の『栄養友だち』を準備しました。

ここからが大事な話です。「受験生の皆さん、歯の治療はお早めに。」

【始業式】 070108

3学期が始まりました。まずは新生徒会役員の委嘱式と旧生徒会役員への感謝状贈呈式からスタートです。S 会長を中心とした旧生徒会役員の皆さん。ご苦労様でした。



3年生の皆さん、中学校生活最後の学期が始まりました。3年生担任の2人は冬休みも一日中パソコンに向かい入試の出願書類を作っていました。3年部を中心にしたすべての先生で、4度の点検を重ね、朱書きの修正が入って私まで届きます。最後にみんなを合格させたいという思いがこもった、紙一枚の重みを感じながら、この文書については自分がすべての責任をとるという覚悟で校長印を押しています。皆さんも、仕事だから当たり前ではないたくさんの人の願いと重みを心に留めて最後まで努力を重ねてください。

さて、今日から卒業式まで2ヶ月。そのうち登校日数は41日、実際は入試等でもっと少ない人もいるでしょう。

「出会いは偶然、別れは必然」という言葉がありますが、ほとんどの人にとって保育園や幼稚園、小学校、中学校を一緒に過ごした仲間との、初めての別れの時が迫っています。卒業式が最後に会う日になる仲間もいるかもしれません。私も実際、中学校の卒業式以来一度も会っていない同級生がたくさんいます。

朝、教室に入る時、大きな声でみんなと挨拶を交わしましょう。夕方、教室を出る時、大きな声でみんなと挨拶を交わしましょう。たくさんの同級生と話をしましょう。友達の顔を見回してください。誤解したままの別れとならないよう、人との関りを密にして一日一日を大切に過ごしましょう。

【表敬訪問】 070109

天皇杯第30回全国男子駅伝の選手候補である水俣二中のNさんと、水俣一中のIさんが高岡水俣市長を表敬訪問しました。

本校、Nさんは黙々と練習に取り組むばかりでなく、選手のリーダーとして郡市駅伝競走大会3連覇、県駅伝競走大会3年連続入賞の立役者となりました。



また、個人でもデッドヒートの末、県駅伝1区区間賞を勝ち取りました。二中にとっては、のちに箱根駅伝でも活躍した平成19年の倉田翔平選手以来の1区区間1位でした。

水俣市から都道府県対抗駅伝の男子選手が選ばれたのは初めての事。しかも2名選ばれるという快挙を成し遂げたのも、2人を切磋琢磨させ鍛えていただいたおかげです。Nくんは予選会でスタートから150m付近で転倒して最下位になり「終わった。」と思ったそうですが、それから歯を食いしばり3位入賞することができました。今日の表敬訪問でも「速い選手ではなく、強い選手になりたい。」と語っていました。それもクラブチーム「フィオーレAC」の田上様のご指導のおかげです。大変お世話になりました。

候補選手3名の内、走るのは2名。今年は旭化成の井川龍人選手、青山学院大の鶴川正也選手も熊本県代表としてエントリーされ、上位入賞の期待がかかります。広島を走ることにになりましたら、熊本県を背負い、水俣市を背負い活躍してくれるものと期待しています。応援よろしくお願いします。

【0.01の法則】070110

初めて3年生の担任をしたするFK先生から、受験生へのメッセージです。

明けましておめでとうございます。いよいよ中学校生活最終章が始まりました！皆さんが登校するのは残り38日。悔いのない充実した学校生活を送れるよう、また気持ちを新たに頑張りましょう！

何の努力もしない1日を数字の「1」としましょう。それを1年間、365日繰り返しても成長はしません。1の365乗は1のままです。10000乗しても1のままです。つまり、現状維持を繰り返している限り人間は成長しないということです。

一方、1日に0.01の努力をした人と、0.01サボってしまった人を比べてみましょう。1.01の365乗は、なんと約38になります。0.01の努力を積み重ねれば、大きな大きな成長に繋がるのです。逆に0.99を365乗すると0.03になります。最初に持っていた力はほとんどなくなってしまうということです。ちょっとひと手間を1年間やり続ければ、38倍の成長を手に入れることができます。38倍成長する2025年にしましょう！

とは言っても、努力の仕方がわからない…

そんな声も聞こえてきます。ここで始業式の日に皆さんに話したことがコツとなります。それは、「選択を変えること」です。現在の皆さんは、過去の自分自身の選択の繰り返しでできています。「勉強中にどうしてもスマホを見てしまう…」「朝どうしても起きられない…」等、人には考え方や行動、選択にそれぞれクセがあります。選択のクセを変えるためには違和感を受け入れ、意識的に行っていくことが大切です。例えば、「休憩したいけど、あと15分頑張ってみよう」「目覚まし時計を布団からちょっと遠い位置に置いて、目が覚めたらまず布団を出よう」などです。意識次第で皆さんはどこまででも成長できます。最初は失敗しても、三日坊主でも構いません。まずやってみましょう！

【生徒会役員として】 070111

生徒会書記 1年 NAさん

皆さん、年が明け今日から3学期が始まります。冬休みが終わったばかりで気持ちが乗らないという人もいるとは思いますが3学期も頑張っていきましょう。

さて、1月からは本格的に新メンバーでの生徒会活動が始まります。僕は生徒会役員として皆さんが充実した学校生活を送れるようにしたいと思っています。

僕は3日間のリーダー研修で、生徒会役員は他の人を支配するようなボスではなく他の人を引っ張りながらも共に活動をしていくリーダーにならなければならないということを学びました。リーダーになるためには自分達が熱心に活動する姿を見せ、皆さんから信頼してもらわないといけません。だから自分達が進んで活動を熱心に取り組みます。

しかし、自分達が頑張るだけでは充実した学校生活は実現できないと思います。皆さんの力が必要です。また、ルールを守ることも必要です。充実した学校生活を送れるように、普段からルールを守り一致団結して行動できる中学生を目指していきましょう。

【3学期の目標】 070112

2学期の振り返りと3学期の目標 1年 UJさん

2学期を振り返って反省することは、2分前入室1分前着席です。休み時間に盛り上がりすぎて時計を見ずに入室や着席が遅れることが何回かありました。3学期は、これを改善できるように、周りを見ることを意識し、みんなに声を掛け、休み時間と授業で切り替えられるようにしたいです。

また、2学期頑張ったこととして駅伝があります。夏から行われていた練習では先輩方に負けずに熱心に頑張りました。試走では先輩方がペースメーカーをしてくださり、自己ベストを出すことができました。僕は、駅伝をやって良かったことが2つあります。

1つ目は、自分に自信を持つことです。最初の頃は、自分に自信がなく練習などでうまく走ることができませんでした。ですが、だんだん練習していくうちに自分に自信を持って積極的に走れるようになりました。勉強でも自分に自信を持てるようにコツコツと取り組んでいきたいです。

2つ目は、先輩達と仲を深めることができたことです。3年生とは、残り短い期間なので一日一日を大切にしていきたいです。

3学期は2学期の反省や頑張りを活かしながら過ごすことで、これまでよりも成長した姿で2年生になれるようにしたいです。

【成人の日】 070113

今日は、「大人になったことを自覚し、自ら生き抜こうとする青年を祝いはげます」ことを趣旨とした「成人の日」です。とは言っても、かつて元服の儀が小正月に行われていたことによる1月15日固定の「成人の日」から、ハッピーマンデー制度により、平成11（2000）年から1月の第2月曜日に変更になり、（本来の「15日のある週でない」のは、1995年の1



月17日は阪神・淡路大震災の起きた日で、「防災とボランティアの日」となったからだそうです。

現在は18歳成人。大学入試もあるため、前後に「二十歳の集い」を開いている自治体も多いようです。

昨日は水俣市の「二十歳の集い」に参列してきました。一番盛り上がっていたのは、小・中・高でお世話になった先生方からのメッセージ動画でした。参加者の反応に「やっぱり学校の先生はいいなあ。」とつくづく思います。皆さん、ぜひ学校の先生を志してください。と、宣伝で終わります。

【三太郎駅伝競走大会】070114

12日(日)、昭和21(1946)年に始まった県内で最も歴史のある駅伝大会である「第75回熊日三太郎駅伝競走大会」が水俣市役所スタート、芦北町役場田浦支所をゴールとする10区間、40.2kmのコースで開かれました。二中からも多くの選手が参加、水俣市Aチームのアンカーとして二中のTRさんが優勝のゴールテープを切りました。監督であるTRさんのお父さんも区間新記録の走りで、水俣市を9連覇に導きました。(写真は1区の中継所です。)



【螺鈿蒔絵】070115

今日の3年生の美術は螺鈿蒔絵という教材を使ってのティッシュボックスの作成です。両クラスとも集中し、無言で取り組んでいます。聞こえるのは作業の音だけです。正倉院の螺鈿紫檀五弦琵琶にも負けない出来です。

【朝のボランティア活動】070116

整美環境委員会による朝の清掃ボランティアの様子です。寒い中ご苦労様。お地藏様の周りもきれいになりました。



【防災とボランティアの日】070117

先日は夜の地震警報に緊張しました。ストーブを消して、上着を着て、熊本地震の経験からすぐにいろいろな対応をするようになりました。すぐに職員LINEで安否確認を行いました。被害の返信もなく安心しました。

今日は「防災とボランティアの日」です。きっかけとなった



のは阪神・淡路大震災、平成7年（1995）年1月17日5時46分52秒、兵庫県の淡路島北部沖の明石海峡を震源として、マグニチュード7.3の大地震が発生しました。

特に震源に近い神戸市の市街地の被害は甚大で、犠牲者は6434人にも達し（翌18日の時点では1456人）、第二次世界大戦後に発生した自然災害では、東日本大震災が発生するまでは最悪のものでした。東日本大震災を経験した今、当時の新聞を今読み返すと「三陸沖、東海も懸念」が特に目に留まります。



ここ100年ということ、新聞の地図には載っていませんが、寛永2（1625）年6月17日には、推定でマグニチュード5.0～6.0の大地震が熊本を襲っています。そのことを熊本の人たちがほとんど知らなかったことが大きな課題でした。歴史はいつまでも語りつなぐことが大事です。

【サクラ咲く】070118

職員駐車場の角のヒマラヤザクラが満開です。これは、平成10年度生徒会会長のEさんが、環境水俣市民賞受賞の記念に植樹したものです。毎年今頃が見頃です。3年生より一足早く「サクラ咲く」です。



【決戦の日】070118

いよいよ明日、12時30分スタートです！本校の野口選手も6区にエントリーされました。テレビでの放送もあります。応援よろしくお願ひします。

第30回都道府県駅伝区間エントリー

- | | | | |
|-------------|-------------|-------|--------|
| 1区 梶山 | 2区 岩田（水俣一中） | 3区 鶴川 | 4区 一ノ瀬 |
| 5区 増永 | 6区 野口（水俣二中） | 7区 井川 | |
| 補欠 楠岡・田中・田尻 | | | |

【リヤカー】070119

廣田先生にリヤカーの修理をしていただきました。塗装をして、タイヤと板を替えて、休みの日に時間を取って修理していただきました。廣田先生にとって、二中は定年退職を迎えた思い出のある学校とのことです。草刈りボランティアなども日頃から大変お世話になっています。私も二中勤務を終えた後はそうありたいと思います。いつもありがとうございます。大切にかつ、ガンガン使わせていただきます。



※「リヤカー」は静岡県富士市青島の望月虎一が発明。サイドカー（隣に位置する車 Side+Car）にならい、リヤカー（後部に位置する車（Rear+Car）の意でつけられた和製英語だとか。外国では荷車全般を指す Cart と呼ぶようです。

【激走！】070120

テレビやラジオの放送を視聴された方も多かったのではないのでしょうか。天気も良く最高のコースコンディションの中、都道府県対抗男子駅伝競走大会が開催され、熊本県は12位でゴールしました。昨年度の大会であれば4位の好タイムだったそうです。



2区に一中の岩田選手、6区に二中の野口選手、アンカーの7区に旭化成の井川選手と、芦北水俣都市から3名の選手が出場しました。野口選手は順位を2つ上げる、区間12位の活躍。中学校生活の最後の大きなレースに全力を尽くしました。



【避難訓練（火災）】070121

先週から校長による、入試面接の仕上げをしています。想定した質問にはすらすらと答えますが、予想外の質問をすると言葉に詰まったり、固まってしまうという反応が少なくありません。想定を範囲を広げておくこと、想定を超えた場合でも経験をもとに應用することが大事です。

今日はパソコン室から出火したとの想定で避難訓練を行いました。消防署の方の講評に、移動は早かったが、おしゃべりが聞こえたということがありました。地震や水害については、経験から想定レベルが引きあがっていますが、火災については大半の人が避難訓練だけが経験です。もしもの時を「想定内」にするために、今がどんな場面でどう動くべきか。訓練は本番のように、本番は訓練のように。

【演奏家派遣アウトリーチ】070122

3年生を対象に、熊本県立劇場に登録している演奏家が、地域の学校に授業の雰囲気演奏会をする事業（アウトリーチ事業）が行われました。亀子政孝さん（コントラバス）、前田純美加さん（バイオリン・ピアノ）の演奏を楽しみました。



【新入生・保護者説明会】070123

今日は新入生・保護者説明会でした。生徒会執行部からの学校生活についての説明をスタートに各担当から学習、部活動、約束事、自転車通学、情報モラルなどの説明を行いました。その後、新入生はリズムジャンプを体験しました。（2年生Yさんの試技に注目しています。）次の登校は4月4日（金）午後2時からの新入生登校日です。

【立志式】 070124

今朝はとても良い天気でした。今日は二中の立志式、朝6時、真っ暗な中に二中を出発して湯の川の海水浴場へ。5km、約70分間の徒歩の旅です。

到着後はカップスープとおにぎりの朝ご飯、続いて漢字一文字の決意表明を行いました。

立志式は、もともとは奈良時代に男子が成人を示す儀式として行ったもので、服や髪型を大人のものに改め、冠を付けてもらう「元服式」でした。元は頭（首）、服は着用するを表しており、この日を境に、髪型、衣服を大人のものに替えて、社会から一人前の大人として認められました。

二中生の2年生も気持ちが少し大人に向かいました。学年委員の皆様、保護者の皆様、早朝からのご協力ありがとうございました。



【悲しいこと】 070126

学校での作業中、スマホがジャージのポケットから滑り落ちました。スマホのガラスフィルムの強さが証明されました。フィルムには全く傷はありません。「フィルム」には。今月の校長室の花の画像を貼って心を落ち着けます。

ショックのため今日はこの辺で。禍は引き受けました。代わりに今週も楽しい二中でありますように。

【福祉体験学習】 070127

3年生は体育館で福祉体験学習を行いました。実際に交代で車椅子に乗って使い方を学びました。コントロールに苦労したようです。



【イクメン】070128

先日の朝7時前、LINEの通知が鳴りました。出勤前の連絡は生徒に何かあったか、もしくは父母の危篤かと焦ります。開くと某中学校で一緒に仕事をしたH先生からでした。

「朝早くから失礼いたします。昨夜〇〇時〇〇分に娘が誕生しました。夜遅くとなったため、今朝のご連絡となってしまう申し訳ございません。お氣にかけていただき、ありがとうございました。これからもどうぞよろしく願います。名前は「〇〇〇」と言います。」という内容でした。祝い事で安心しました。

中には赤ちゃんの写真と、赤ちゃんを抱いて舞い上がったHさんの最高の笑顔の画像も添付されていました。知り合いの先生に聞くと、同じように送られてきているようです。

たぶん、朝の学活で生徒に話をしたり、学級通信に載せたりすることが予想されます。もしかしたら赤ちゃんの歌を作ったりしているかもしれません。しばらくは地に足がつかない状態が続きそうです。(私もそうでしたが。)

「おめでとう」と送ると「27年間努力してきましたが、イクメンにはなれなかったので、イクメンになれるよう頑張ります。」との返信がありました。何かミスがあると「〇〇高校では習いませんでした。」と母校の名前を挙げていましたが、これからは自主学习で学び続け、成人までの18年間しっかり務めを果たしましょう。

二中生の皆さんも、15・14・13年前はきっとこんな感じだったと思います。



【食育授業】070129

1年生は「水俣を知ろう～体験活動を通して、地域の様子と生活について知り、様々なスタイルで発信しよう～」というテーマで総合的な学習の時間に取り組んでいます。

今日の5時間目は、W先生と給食センターのH先生が1年1組で

「給食の献立には水俣で作られているものがどれだけ含まれているだろうか。」という探究課題で研究授業を行いました。



【初任者研修】070130

芦北教育事務所主催の初任者研修は今回が最後です。二中のNY先生その他、芦北水俣の小中学校の初任者の先生全員が1年間の学びを振り返り発表しました。

【恩返しと恩送り】 070131

立志式前日、放課後の家庭科室をカシャッ！平日にも関わらず、当日の朝からご協力いただいた保護者のみなさんをカシャッ！

計画、準備、随伴、見守り。たくさんの人に関わっていただいて立志式ができました。Mさんの代表のお礼の言葉は式の中でありましたが、家に帰ってからそれぞれ「ありがとう」が言えたかな？言葉でのお礼はしてもらった人に、行動でのお礼は次の世代に返してくれると嬉しいですね。

